



会 報

第 280 号

— 新支部長紹介 —

平成 30 年 6 月に和歌山県支部の支部長に就任されました、堺順子先生に登場していただきました。



和歌山県支部長
堺 順子 先生

プロフィール

昭和 32 年 4 月 県立熊野高等学校事務職員として勤務
昭和 41 年 4 月 珠算塾開設
昭和 45 年 4 月 県立熊野高等学校講師として勤務
昭和 48 年 12 月 和歌山県知事より「堺計算実務学校」
として各種学校認可
平成 7 年 12 月 和歌山県知事表彰受賞
平成 14 年 6 月 全国珠算学校連盟和歌山県支部長に就任
平成 20 年 3 月 和歌山県支部長を病気療養のため退任
平成 30 年 6 月 全国珠算学校連盟 和歌山県支部長に就任
現在に至る

<趣 味> 生け花、旅行

<座右の銘> (好きな言葉) 「一日一生」

<抱 負> ～和歌山県支部長就任にあたり～

高齢化と後継者がなく、年々会員が減少している中、気持ちを新たにし、支部発展の為、努力して参りたいと思います。
今後共、皆様方のご指導を宜しくお願い申し上げます。

平成 30 年度第 4 回理事会／全国支部長会 報告

平成 31 年 2 月 24 日（日）、東京都文京区の「東京ガーデンパレス」にて第 4 回理事会及び全国支部長会が開催されました。主な審議事項、報告事項など、その内容と配布された資料等について、以下ご報告します。

◆理事会

第 1 号議案

2019 年度事業計画並びに収支予算書承認の件
資金調達及び設備投資の見込について

第 2 号議案

新入会員承認の件及び支部長変更の件

第 3 号議案

愛媛県支部設立承認の件

◆全国支部長会

- (1) 2019 年度主要行事について
(競技大会、集合研修会等)
- (2) 全国珠算学校振興連盟設立について
- (3) 2019 年度業務委託契約書について
- (4) 検定試験答案審査会報告
- (5) 2019 年度検定試験処理日程

上記の議案・議題に沿って、活発な審議が行われました。平成 25 年 4 月 1 日から公益社団法人として再スタートして、既に 6 年が経過し公益事業はじめ各事業計画についての詳しい説明や、事業ごとの収支予算の概要などが審議されました。その結果、2019 年度事業計画・収支予算書等の案件が、おむね原案通り承認されました。また、事業計画の内、その他の事業について昨年からスタートしている、珠算教育の振興活動の一環として、連盟内に珠算学校振興連盟を設立し関係団体への日本の伝統的な計算文化に根ざした珠算教育強化の働きかけを推進して行きたいとの報告がありました。その後 8 名の学校連盟新入会の承認及び支部長変更の件や、愛媛県支部設立承認の報告の後、公益法人へ移行後各検定の答案用紙を回収し本部で審査を実施している処ですが、昨年 12 月と今年 1 月、2 月に実施された検定委員による答案審査会での、特記事項や、特に各支部でご協力をお願いしたい採点上の注意事項などの報告がありました。また、業務委託契約書について平成 30 年度と同様、業務委託料の設定方法について確認・報告があり、3 月中旬には契約書をお送りし各支部との業務委託契約書の更新をいたします。

支部長会開会に先立ち、参議院議員で参議院自民党議員会長としてもご活躍中の橋本聖子先生が冒頭のご挨拶に駆けつけて下さいました。橋本先生とは研修会でご講演頂くなど深い繋がりがあり、そろばん学習の大切さなどアピールされています。今年 7 月の参議院議員選挙比例区に立候補される予定で、連盟の吉田会長からこの機会に推薦状が渡されました。7 月の参院選挙では、会員の先生方の暖かいご支援をお願いしたいと存じます。



挨拶する吉田会長（支部長会）



支部長会審議の様子



橋本先生挨拶



懇親会の様子

2019年度 事業計画

1. 総務関係

(1) 会員の状況

区 分	2017. 4. 1	2018. 4. 1	2019.1.1
正 会 員 数	696 名	692 名	689 名
賛 助 会 員 数	11 名	11 名	11 名
計	707 名	703 名	700 名
新 入 会 員	29 名	26 名	15 名
退 会 会 員	15 名	30 名	18 名

(2) 諸議会の開催

ア 総会の開催	年 1 回開催(6 月)
イ 理事会の開催	年 4 回開催(5 月、6 月、8 月、2 月)
ウ 監査会の開催	年 2 回開催(4 月、11 月)
エ 常任理事会の開催	年 8 回開催(必要に応じて随時開催)
オ 全国支部長会の開催	年 1 回開催(2 月)

(3) 厚生事業

- ア 生徒安全会の運営
- イ 慶弔規程の運営

2. 検定試験事業 (公益目的事業)(但し、珠算・暗算検定準 3 級以下は共益事業)

(1) 全国珠算技能検定試験の実施 (文部科学省後援名義の申請を行う)

【珠算：1 級～10 級・段位】／【暗算：1 級～10 級・段位】

年	月・日	◆珠算		◆暗算	
		(級)	(段位)	(級)	(段位)
2019 年	5 月 26 日	第 318 回	第 265 回	第 274 回	第 193 回
	7 月 28 日	第 319 回	第 266 回	第 275 回	第 194 回
	9 月 22 日	第 320 回	第 267 回	第 276 回	第 195 回
	11 月 24 日	第 321 回	第 268 回	第 277 回	第 196 回
2020 年	1 月 26 日	第 322 回	第 269 回	第 278 回	第 197 回
	3 月 22 日	第 323 回	第 270 回	第 279 回	第 198 回

(2) 全国算数能力検定試験の実施 (文部科学省後援名義の申請を行う)

年	月・日	回数	期
2019 年	6 月 16 日	第 74 回	前 期
	10 月 20 日	第 75 回	中 期
2020 年	2 月 16 日	第 76 回	後 期

3. 競技大会事業 (公益目的事業)

(1) 第 38 回「全日本珠算技能競技大会」の開催 (文部科学省後援名義の申請を行う)

- ア 期 日 : 2019 年 7 月 30 日(火)
- イ 会 場 : アルカディア市ヶ谷(私学会館) (東京都千代田区九段北 4 丁目 2 番 25 号)
- ウ 参加者 : 選手約 250 名 (参考: 平成 30 年度第 37 回参加者 233 名/第 1 部 113 名、第 2 部 120 名)

(2) 都道府県支部に対する珠算競技大会の支援

支部珠算競技大会に対して後援と助成を行う

4. 研修事業等（公益目的事業）

（1）第 48 回 全国珠算学校集合研修会・懇親会の開催

- ア 期 日 : 2019 年 8 月 18 日(日)
イ 会 場 : 「ヒルトン福岡シーホーク」 福岡市中央区地行浜 2-2-3
ウ 参加者 : 約 110 名（参考：平成 30 年度第 47 回参加者 127 名、於：横浜市）

（2）第 10 回指導者研修会「明日の珠算を考える会 2019」の開催

- ア 期 日 : 2019 年 10 月 6 日(日)
イ 会 場 : 東京ガーデンパレス(予定)
ウ 参加者 : 約 100 名（参考：平成 29 年度 105 名／平成 30 年度台風の為中止）

5. 広報活動（公益目的事業）

（1）会報の発行

- 機関誌「会報」の発行（年 4 回：6 月、9 月、1 月、3 月）
発行部数：850 部×4 回 ＝ 3,400 部（平成 29.1.1 発行 271 号よりフルカラー印刷）

6. 学校経営対策事業

- （1）生徒募集用ポスター及び検定試験認定会場看板の作成と配布(有料)
（2）優秀生徒の表彰
（3）検定協力優秀会員校の表彰(対象：年度ごと珠算・算数検定試験延べ受験者数 200 名以上)
（4）検定協力優秀支部の表彰(上位 5 支部)
（5）珠算教育名誉段位(9 ～ 10 段)及び一般教育段位(初段～ 8 段)段位認定証の授与(年度末)
（6）教員資格申請に対する資格認定証の交付
（7）会員手帳の配布
（8）支部ホームページ開設助成(@ 30,000 円× 10 支部)

7. 珠算教育・算数教育に関する調査・研究事業（公益目的事業）

珠算教育・算数教育の振興をはかる目的のため、当連盟のホームページ等を利用して、そろばんの歴史や珠算教育の教育的効果などの情報を発信するほか、全国珠算学校集合研修会及び指導者研修会等で発表される内容をホームページ上に会報を通して掲載するなど、広く一般に珠算や算数教育の現状等を紹介し、珠算教育・算数教育の振興に寄与する。

8. その他の事業

（1）全国珠算教育団体連合会等の活動事業への参画

- ア 代表者会議への参加（年 2 回）
イ 専門委員会への参加（年 2 ～ 3 回）
ウ 珠算教育振興のための関係団体への働きかけ（随時）

2019年度 主要行事の予定

※ 都合により日程、会場等を変更することがあります。

と き	と こ ろ	主 要 行 事
2019 年		
4 月 14 日	本 部 事 務 局	決算監査会・常任理事会
5 月 12 日	東 京	常任理事会・決算理事会
5 月 26 日	全 国 一 斉	珠算第 318 回、暗算第 274 回、珠段第 265 回、暗段第 193 回 検定試験
6 月 2 日	東 京	常任理事会・理事会・第 58 回通常総会
6 月 16 日	全 国 一 斉	第 74 回（前期）全国算数能力検定試験
6 月 30 日		「会報」第 281 号発行
7 月 28 日	全 国 一 斉	珠算第 319 回、暗算第 275 回、珠段第 266 回、暗段第 194 回 検定試験
7 月 29 日	東 京	常任理事会
7 月 30 日	東 京	第 38 回 全日本珠算技能競技大会 「アルカディア市ヶ谷（私学会館）」
8 月 18 日	福 岡	第 48 回 全国珠算学校集合研修会／懇親会
8 月 19 日	〃	常任理事会・理事会（午前）
9 月 22 日	全 国 一 斉	珠算第 320 回、暗算第 276 回、珠段第 267 回、暗段第 195 回 検定試験
9 月 30 日		「会報」第 282 号発行
10 月 6 日	東 京	第 10 回 指導者研修会「明日の珠算を考える会 2019」
10 月 20 日	全 国 一 斉	第 75 回（中期）全国算数能力検定試験
11 月 17 日	本 部 事 務 局	中間監査会・常任理事会
11 月 24 日	全 国 一 斉	珠算第 321 回、暗算第 277 回、珠段第 268 回、暗段第 196 回 検定試験
2020 年		
1 月 1 日		「会報」第 283 号発行
1 月 12 日	本 部 事 務 局	常任理事会
1 月 26 日	全 国 一 斉	珠算第 322 回、暗算第 278 回、珠段第 269 回、暗段第 197 回 検定試験
2 月 16 日	全 国 一 斉	第 76 回（後期）全国算数能力検定試験
2 月 23 日	東 京	常任理事会・理事会・全国支部長会
3 月 22 日	全 国 一 斉	珠算第 323 回、暗算第 279 回、珠段第 270 回、暗段第 198 回 検定試験
3 月 30 日		「会報」第 284 号発行

法人名：公益社団法人 全国珠算学校連盟

事業名：予算理事会

収支予算書（損益ベース）

平成 31年 4月 1日 から平成 32年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	公益事業	共益事業	法人会計	合計
	珠算暗算検定3級以上・段位・算数検定・競技大会・研修など	珠算振興の検定準3級以下・生徒安全会・会員相互活動事業・厚生・表彰事業ほか	管理費	
I 一般正味財産増減の部				
1. 事業活動収益				
①基本財産運用益				
基本財産利息	0	0	10,000	10,000
②特定資産運用益				
特定資産利息	0	40,000	0	40,000
③受取入会金				
入会金	0	0	80,000	80,000
④受取会費				
会費収益	0	0	7,000,000	7,000,000
⑤事業収益				
生徒安全会収益	0	40,000	0	40,000
検定収益	96,961,000	53,879,000	0	150,840,000
教育認定収益	0	80,000	0	80,000
事業収益計	96,961,000	53,999,000	0	150,960,000
⑥受取負担金	0			
負担金収益	2,600,000	0	0	2,600,000
⑦雑収益				
受取利息収益	50,000	0	0	50,000
雑収益	300,000	300,000	300,000	900,000
雑収益計	350,000	300,000	300,000	950,000
経常収益収益計	99,911,000	54,339,000	7,390,000	161,640,000
前年金額	98,875,600	54,159,500	7,390,000	160,425,100
2. 経常費用				
①事業費				
役員報酬	2,880,000	720,000	0	3,600,000
給料手当	6,839,000	2,857,000	0	9,696,000
福利厚生費	1,653,000	751,000	0	2,404,000
旅費交通費	3,941,473	744,527	0	4,686,000
通信運搬費	1,286,641	658,359	0	1,945,000
消耗什器備品費	63,000	28,000	0	91,000
消耗品費	1,449,157	445,843	0	1,895,000
印刷製本費	9,095,749	6,504,251	0	15,600,000
賃借料	3,296,000	866,000	0	4,162,000
諸謝金	650,000	200,000	0	850,000
光熱水料費	549,000	249,000	0	798,000
租税公課	3,019,000	1,373,000	0	4,392,000
旅費	3,814,000	1,735,000	0	5,549,000
負担金	0	2,700,000	0	2,700,000
委託費	460,000	0	0	460,000
作問関係費	1,033,361	744,639	0	1,778,000
会議費	275,389	164,611	0	440,000
給付金	0	100,000	0	100,000
会場費等	53,448,540	31,389,260	0	84,837,800
減価償却費	460,000	231,000	0	691,000
建物管理費	1,925,000	890,000	0	2,815,000
雑費	3,234,157	1,257,843	0	4,492,000
事業費 計	99,372,467	54,609,333	0	153,981,800
②管理費				
役員報酬	0	0	1,080,000	1,080,000
給料手当	0	0	864,000	864,000
福利厚生費	0	0	196,000	196,000
会議費	0	0	2,300,000	2,300,000
旅費交通費	0	0	114,000	114,000
通信運搬費	0	0	80,000	80,000
消耗什器備品費	0	0	9,000	9,000
消耗品費	0	0	25,000	25,000
印刷製本費	0	0	830,000	830,000
光熱水料費	0	0	66,000	66,000
賃借料	0	0	288,000	288,000
諸謝金	0	0	320,000	320,000
租税公課	0	0	358,000	358,000
旅費	0	0	451,000	451,000
渉外費	0	0	1,000,000	1,000,000
慶弔費	0	0	200,000	200,000
建物管理費	0	0	245,000	245,000
減価償却費	0	0	79,000	79,000
雑費	0	0	209,400	209,400
管理費 計	0	0	8,714,400	8,714,400
経常費用 計	99,372,467	54,609,333	8,714,400	162,696,200
前年金額	98,842,267	54,246,333	8,426,400	161,515,000
評価損益等調整前当期経常増減額	538,533	△ 270,333	△ 1,324,400	△ 1,056,200

法人名：公益社団法人 全国珠算学校連盟
事業名：予算理事会

収支予算書（損益ベース）

平成 31年 4月 1日 から平成 32年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	予算額	前年金額	差額
I 一般正味財産増減の部			
1. 事業活動収益			
①基本財産運用益			
基本財産利息	10,000	10,000	0
②特定資産運用益			
特定資産利息	40,000	40,000	0
③受取入会金			
入会金	80,000	80,000	0
④受取会費			
会費収益	7,000,000	7,000,000	0
⑤事業収益			
生徒安全会収益	40,000	40,000	0
検定収入	150,840,000	150,085,100	754,900
教育認定収益	80,000	80,000	0
事業収益計	150,960,000	150,205,100	754,900
⑥受取負担金			
負担金収益	2,600,000	2,140,000	460,000
⑦雑収益			
受取利息収益	50,000	50,000	0
雑収益	900,000	900,000	0
雑収益計	950,000	950,000	0
経常収益収益計	161,640,000	160,425,100	1,214,900
2. 経常費用			
①事業費			
役員報酬	3,600,000	3,600,000	0
給料手当	9,696,000	9,696,000	0
福利厚生費	2,404,000	2,404,000	0
旅費交通費	4,686,000	5,136,000	△ 450,000
通信運搬費	1,945,000	1,945,000	0
消耗什器備品費	91,000	91,000	0
消耗品費	1,895,000	1,895,000	0
印刷製本費	15,600,000	15,700,000	△ 100,000
賃借料	4,162,000	3,512,000	650,000
諸謝金	850,000	1,050,000	△ 200,000
光熱水料費	798,000	798,000	0
租税公課	4,392,000	4,392,000	0
旅費	5,549,000	5,549,000	0
負担金	2,700,000	1,800,000	900,000
委託費	460,000	460,000	0
作問関係費	1,778,000	1,928,000	△ 150,000
会議費	440,000	440,000	0
給付金	100,000	100,000	0
会場費等	85,203,380	84,902,600	300,780
減価償却費	691,000	718,000	△ 27,000
建物管理費	2,815,000	2,815,000	0
雑費	4,492,000	4,157,000	335,000
事業費 計	154,347,380	153,088,600	1,258,780
②管理費			
役員報酬	1,080,000	828,000	252,000
給料手当	864,000	864,000	0
福利厚生費	196,000	196,000	0
会議費	2,300,000	2,300,000	0
旅費交通費	114,000	114,000	0
通信運搬費	80,000	80,000	0
消耗什器備品費	9,000	9,000	0
消耗品費	25,000	25,000	0
印刷製本費	830,000	830,000	0
光熱水料費	66,000	66,000	0
賃借料	288,000	288,000	0
諸謝金	320,000	320,000	0
租税公課	358,000	358,000	0
旅費	451,000	451,000	0
渉外費	1,000,000	1,000,000	0
慶弔費	200,000	200,000	0
建物管理費	245,000	245,000	0
減価償却費	79,000	82,000	△ 3,000
雑費	209,400	170,400	39,000
管理費 計	8,714,400	8,426,400	288,000
経常費用 計	163,061,780	161,515,000	1,546,780
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,421,780	△ 1,089,900	△ 331,880

業務委託契約書

学校連盟の公益法人への移行後平成25年度より本部と支部の間で、検定試験実施に関する業務委託契約を結んでおりますが、2019年度につきましては、平成30年度同様、業務委託料の設定方法に従い、改めて業務委託契約書をかわします。3月中旬には詳しくご案内と共に契約書をお送りしますので宜しくお願い致します。参考までに新年度の契約書のひな形を掲載いたします。

業務委託契約書

公益社団法人全国珠算学校連盟(以下「甲」という)と全国珠算学校連盟〇〇県支部(以下「乙」という)は、甲が主催する検定試験事業について、次の通り契約(以下「本契約」という)を締結する。

(目的)

第1条 甲および乙は本契約により、全国珠算技能検定・全国暗算技能検定・全国算数能力検定試験事業(以下「検定試験」という)の円滑な運営に努めるものとする。

(業務内容)

第2条 本契約に基づき甲が乙に委託する業務内容は、下記の通りとする。

検定試験受付業務、検定試験実施及び採点業務、検定試験結果報告及び答案用紙の発送、及びこれらの事項に付随する業務。

(業務委託料及び支払い方法)

第3条 甲が乙に支払う業務委託料及び支払方法は、次の通りとする。

- 1 業務委託料は、別表の通りとする。
- 2 乙は、検定試験受験料預り金から当該委託料を差し引いて、残額を甲の指定する口座に当該検定試験実施日までに振込むものとする。

(費用負担)

第4条 委託業務遂行に必要な費用は原則として乙の負担とする。ただし、甲の負担とすることを事前に甲が承諾した費用については甲の負担とする。

(機密保持)

第5条 甲および乙が、本契約履行に関して知りえた機密情報を本契約履行目的以外に使用してはならないものとする。また、機密情報を他人に漏らしてはならないものとする。本規定は、本契約期間の終了後および本契約解除後も同様とする。

(個人情報管理)

第6条 甲および乙は、検定試験実施に関して取り扱う受験生の個人情報について、取り扱いには十分留意するとともに、業務目的以外に使用してはならない。また、第三者に開示、漏洩してはならないものとする。

(解除)

第7条 甲および乙は、相手方の責に帰すべき事由により、本契約の一部または全部の履行ができないとき、又は履行が困難と判断したときは、本契約を解除することができる。

(損害賠償)

第8条 甲及び乙は、本契約の定める条項に違反し、相手方に損害を与えた場合は、甲乙協議の上、相手方が被った損害の賠償を請求することができるものとする。

(有効期限)

第9条 本契約の期間は、2019年4月1日から2020年3月31日までとする。

(契約の更新)

第10条 契約満了日の3カ月前までに甲、乙いずれかの意思表示のない場合は、従前と同一の内容をもって、本契約は更新されるものとする。

- 2 甲、乙いずれかが契約内容の変更または解約の申し出をする場合は、原則として契約満了の3カ月前までに書面により行うものとする。

(中途解約)

第11条 甲または乙は、第9条の定める期間であっても、相手方への6ヶ月前の予告をもって本契約を解除できるものとする。

(協議)

第12条 本契約の履行にあたり、本契約に定めのない事項および疑義が生じた事項、又は本契約に不履行が認められる場合については、甲乙協議の上解決する。

(合意管轄)

第13条 前条の協議によってもなお本契約に関する紛争が円満に解決できない場合は、甲の住所地を管轄する裁判所を第1番の専属的合意管轄裁判所とする。

本契約の証として本書2通を作成し、甲・乙記名押印の上、各1通を保管するものとする。

2019年 月 日

(甲) 住所 名古屋千種区今池三丁目1番3号
氏名 公益社団法人全国珠算学校連盟
会 長 吉 田 松 雄 印

(乙) 住所 〇〇県△△市・・・町・・・
氏名 全国珠算学校連盟〇〇県支部
支部長 印

愛媛県支部設置承認の報告

愛媛県の会員から支部設立申請が本部へ提出されており、今回の第4回理事会で申請書に基づき、その可否について審議されました。その結果、愛媛県支部設立が承認されましたので、ご報告いたします。平成28年6月の佐賀県支部設立に次ぐ、新支部誕生の朗報となりました。

(平成30年度第4回理事会)

第3号議案

「愛媛県支部」設立承認の件

愛媛県会員より、以下の発起人名で支部設立申請書が提出されています。
つきましては、全国珠算学校連盟 愛媛県支部 設立の可否について、ご審議頂きたい。

設立準備委員会

代表発起人	伊藤 孝広	(入会：平成23年)
発起人	庄野 弘子	(入会：昭和63年)
	秋山 益美	(入会：昭和63年)
	上杉 游子	(入会：平成25年)
	秋山 恵里	(入会：平成21年)
	泉 真樹	(入会：平成25年)
	武井 唱子	(入会：平成23年)
	曾我部幸夫	(入会：平成24年)

以上8名

なお、以下の関係書類も受領済。

1. 支部設立総会議事録
1. 愛媛県支部会則
2. 会員名簿
3. 役員名簿
4. 役員就任承諾書

支部設立後、支部長には伊藤孝広氏が就任予定。

(役員名簿：支部設立後、次の役員で運営する。)

支部長	伊藤 孝広
副支部長	曾我部幸夫
理事(運営役員)	上杉 游子、秋山 恵里
監事	秋山 益美

以上

会員名簿(8名)

教室名	氏名	〒	住所	電話
秋山珠算教室	秋山 益美	793-0023	西条市明屋敷 418-3	0897-55-6066
庄野珠算教室	庄野 弘子	792-0841	新居浜市中筋町 1-15-27	0897-41-2603
秋山珠算教室	秋山 恵里	793-0023	西条市明屋敷 418-3	0897-55-6066
伊藤珠算教室	伊藤 孝広	799-1354	西条市北条 1654-4	0898-65-4885
愛光そろばん教室	武井 唱子	790-0062	松山市南江戸 1-12-7	089-924-8865
そがべ珠算塾	曾我部幸夫	790-0931	松山市西石井 3-8-8	089-957-0943
うえすき珠算・書写教室	上杉 游子	791-8079	松山市高山町 8-8	089-989-8874
MAKI そろばん教室	泉 真樹	790-0873	松山市北持田町 139-2	089-975-8506

平成 30 年度 第 6 回「答案審査会」報告書（算数能力検定）

第 6 回の答案審査会を行いましたので、その結果についてご報告いたします。

1. 日時：平成 30 年 11 月 7 日（水）10:00 ～ 12:40
2. 場所：本部事務局
3. 審査対象検定試験：平成 30 年 10 月 21 日施行の第 72 回算数能力検定試験
4. 審査員：執行部役員 5 名（出井検定委員長、岡田副会長、大滝学経対委員長、倉田財務委員長、古川監事）
5. 審査対象支部：受験者数の多い支部から 5 支部、少ない支部から 5 支部をピックアップして答案審査
6. 審査結果：（特記事項など）

＜支部別個別の指摘（抜粋）＞

- ・2 年生 / 問題⑫ $85\text{cm} - 10 = 75\text{cm}$ と一部単位が書かれていない答案が○になっていた。

※満点合格者

- ・4 年生 間違った答えに対し、採点者が回答欄に×を書いていない答案が散見された。
- ・4 年生 / 問題⑤ 「㊦ 1296 万」という選択肢をそのまま解答した答案が×になっていた。
- ・6 年生 / 問題⑧ 「1.2 m」を解答を○にしていた（正解は 1.2Km）
- ・5 年生 / 問題⑥ 正解が複数ある設問で、正解を 2 種類以上書かれている答案が×になっていたが、正解を一つだけ書く設問ではないので、○でも良いと思われる。
- ・1 年生 / 問題⑫ イコール（＝）を含めた式の答えの数値が間違っている答案が○になっていた。

＜全般的な指摘＞

- ・支部によっては単純な採点ミスや集計ミスが散見された。
- ・満点答案に採点ミスがあった事例が散見された。賞状の関係もあり、より慎重な採点が望まれる。
- ・間違った答えに対し、採点者が×を書いていない事例が散見された。必ず×を書くよう徹底する。

以上、「第 6 回検定試験答案審査会」のまとめとして、以下の事柄について会員各位へ算数検定答案採点注意事項として会報などを通して通知することとする。

- ・算数検定の採点の場合は、正しい答をしっかりと確認の上、採点すること。特に再審では細心の注意を払って採点及び点数の集計するようお願いしたい。
- ・満点答案に採点ミスが複数件あったので、より慎重な採点をするようお願いしたい。
- ・間違った答えに×を書かない答案が目立ったので、必ず×を記入するようお願いしたい。



答案審査会の様子



答案審査会の様子

平成 30 年度 第 7 回「答案審査会」報告書

平成 30 年度第 7 回検定試験答案審査会を行いましたので、その結果について、以下ご報告します。

1. 日時：平成 30 年 12 月 12 日（水）14：30～17：00
2. 場所：本部事務局
3. 審査対象検定試験：11 月 25 日施行の珠算・暗算検定試験
4. 審査委員：検定委員 執行部役員 7 名（吉田会長、出井検定委員長、岡田副会長、南雲副会長、倉田財務委員長、大滝学経対委員長、古川監事）
5. 審査対象部支部：受験者数の多い支部と少ない支部から、合計 12 支部を抽出、答案を抜取って審査。他に、総合 10 段及び種目別 10 段合格者のすべての答案について審査。
6. 審査結果：（特記事項など）

＜最初に 10 段合格者 43 名すべての答案を再審査＞（珠算総合 2 名、種目別 8 名／暗算総合 7 名、種目別 26 名）

- ・珠算総合 10 段 2 名は問題なく合格承認。暗算総合 10 段合格者の 1 名について、乗暗算でコンマがしっかり記入されておらず判読不能の為、総合 10 段合格取消。他は問題なく合格承認。
- ・珠算種目別 10 段 8 名の内 5 名は承認。乗算でコンマが数字の下に書いてある為（×）が 1 名、答えが別の数字にしか読めない為（×）が 2 名、計 3 名を種目別（乗算）10 段合格取消。暗算種目別 10 段 26 名の内 25 名は承認。除暗算で判読できない（他の数字と見分けがつかない）数字を書いている答案あり、種目別 10 段合格取消 1 名。
- ・以上の 10 段合格答案の審査結果を、支部長経由教場責任者へ連絡。

＜10 段合格者以外の審査＞

- ・コンマを数字より大きく記入している答案に（○）、コンマなしの答案に対して（○）、コンマと小数点の見間違いに（○）、コンマを数字の下に書いてある答えに（○）、これらは、すべて本来（×）。
- ・2 審をしていない教場あり。1 審・2 審の採点（×○）の位置が、答えと重なって見づらい。答えに重ならないところへ（○×）の記入をお願いする。
- ・段位受験者の授与台帳が添付されていない教場あり。
- ・1 枚の答案で生徒と別の人が書いたと思われる答案あり、注意が必要。
- ・別の級の答えと（全問で）取り違えて、後から記入したと見られる答案があり、合格となっている。厳重注意の上、合格取り消しの通知を行った。詳細については、後日支部からの報告を待って対応する。

以上、「第 7 回検定試験答案審査会」のまとめとして、以下とおり会員各位へ答案採点注意事項として、会報などを通じてお知らせとご協力をお願いする。

- ・「数字を正しく書くこと」生徒へ厳しく注意・指導をお願いしたい。（誰が見ても分かるように）
- ・段位の受験者も授与台帳に記載して、答案と一緒に本部へ送る事。
- ・これまで再三注意しているが、コンマの正しい書き方（位置・長さ・形・向き）を、しっかり指導して頂きたい。段位検定などの場合、急いで書くことが多くなるので、1～3 級検定受験の段階からきちんと指導してほしい。
- ・採点の際、生徒の答の上に、○×の記入をしない。正しい位置に合否（○×）を付けて欲しい。
- ・1 審と 2 審は、極力、別の人が行うようお願いしたい。

平成 30 年度 第 8 回「答案審査会」報告書

平成 30 年度第 8 回検定試験答案審査会を行いましたので、その結果について、以下ご報告します。

1. 日時：平成 31 年 2 月 13 日（水）10：00～12：30
2. 場所：本部事務局
3. 審査対象検定試験：1 月 27 日施行の珠算・暗算検定試験
4. 審査委員：検定委員 執行部役員 5 名（出井検定委員長、岡田副会長、倉田財務委員長、大滝学経対委員長、古川監事）
5. 審査対象支部：受験者数の多い支部と少ない支部から、合計 10 支部を抽出、答案を抜き取って審査。他に、総合 10 段及び種目別 10 段合格者のすべての答案について審査。
6. 審査結果：（特記事項など）

<最初に 10 段合格者 35 名すべての答案を再審査>（珠算総合 1 名、種目別 10 名／暗算総合 4 名、種目別 20 名）

- ・珠算総合 10 段 1 名は問題なく合格承認。暗算総合 10 段合格者 4 名の内 1 名について、乗暗算で数字の判読不能及び見取暗算で数字が判読不能、数字と数字の間隔が 2 文字以上あいている為、総合 10 段合格取消。他 3 名は問題なく暗算総合 10 段合格承認。
- ・珠算種目別 10 段で 10 名の内 7 名は承認。乗算と伝票算で数字と数字が重なっている為（×）が 2 名、答えの最後に「、」を付けていた為（×）が 1 名、計 3 名を種目別 10 段合格取消。暗算種目別 10 段残り 20 名は全員問題なく合格承認。
- ・以上の 10 段合格答案の審査結果を、支部長経由教場責任者へ連絡。

<10 段合格者以外の審査>

- ・コンマが数字の「1」に見える答案に（○）コンマが長く伸びている答案に（○）コンマなしの答案に（○）、いずれも本来（×）。
- ・1 審は、赤ボールペン、2 審は、青ボールペンで再確認しながら採点をしてほしい。一審での採点ミスを 2 審でも見逃している答案が散見される。
- ・数字がきちんと書かれていない答案に（○）、数字と数字がくっついている答案に（○）本来（×）。
- ・段位受験者の証書授与台帳が添付されていない教場あり。
- ・授与台帳の点数記載誤り有（答案の点数と台帳の点数が違う）、転記の際には注意が必要。
- ・答案用紙の受験番号は、本人が書くことになっているが、先生が書いているケースあり。
- ・訂正後の答と問題番号の区別が出来ない答案に（○）、訂正後の答を上の問題の空きスペースに書くことは良いが、問題番号を書いていない答や矢印で結んでいない答、問題の番号を○で囲む、又は（・・）の中に書いていない答に（○）、本来（×）。

以上、「第 8 回検定試験答案審査会」のまとめとして、以下とおり会員各位へ答案採点注意事項として、会報などを通じてお知らせとご協力をお願いする。

- ・検定試験では、数字やコンマは、正確に、丁寧に書くよう指導して欲しい。
- ・数字と数字の間は、1 文字以下にする事。1 文字以上空いている場合は、（×）。
（検定試験では厳格に 1 審・2 審と採点。競技大会での採点とは、取り組み方が違うので注意。）
- ・段位の受験者も他の級と同様、授与台帳に記載して、答案と一緒に本部へ送る事。
- ・答えを訂正して書き直す場合の記入の仕方について、きちんと指導して欲しい。
- ・1 審で採点后、出来れば別の人が新たな気持ちで 2 審の採点をして欲しい。
- ・問題が到着後、速やかに必要枚数があるか必ず確認をして欲しい。足りない時は、本部へ 連絡。

2019 年度 珠算・暗算検定／算数検定 処理日程(再掲)

平成 31 年 2 月 24 日に開催されました、支部長会におきまして、報告・確認されました、2019 年度の各種検定試験の処理日程について、予定表を掲載し、ご報告いたします。

新年度も、検定試験実施につき、処理日程を参考にご協力いただきたく、宜しくお願いします。

作問関係／受験者数報告／問題発送／合格者数報告／合格証書発送／答案回収・審査会 処理日程

検定種類		珠算・暗算検定試験						算数検定試験		
		2019				2020		2019		2020
試験日		5月26日	7月28日	9月22日	11月24日	1月26日	3月22日	6月16日	10月20日	2月16日
珠算検定回数	級	318	319	320	321	322	323	第74回	第75回	第76回
	段位	265	266	267	268	269	270			
暗算検定回数	級	274	275	276	277	278	279			
	段位	193	194	195	196	197	198			
作問関係	作問期限	3/20	5/20	7/20	9/20	11/20	1/20	4/20	8/20	12/10
	問題発注期限	4/10	6/10	8/10	10/10	12/10	2/10	5/10	9/10	1/10
受験者数報告	教場申込〆切	4/25	6/25	8/25	10/25	12/25	2/25	5/16	9/20	1/16
	支部内取りまとめ期限	各支部処理日程						各支部処理日程		
	支部から本部への受験者数報告期限	5/7	7/3	9/2	11/1	1/6	3/2	5/20	9/24	1/22
	本部から業者へ受験者数報告期限	5/8	7/5	9/4	11/5	1/8	3/4	5/22	9/26	1/24
問題発送	業者から各支部へ問題発送期限	5/9	7/8	9/6	11/7	1/10	3/6	5/24	9/27	1/27
	問題支部到着	5/13	7/10	9/9	11/9	1/14	3/9	5/27	9/28	1/29
合格者数報告	本部から業者へ合格証書発注期限	5/20	7/20	9/20	11/20	1/20	3/20	6/10	10/10	2/10
	(試験日)	(5/26)	(7/28)	(9/22)	(11/24)	(1/26)	(3/22)	(6/16)	(10/20)	(2/16)
	各支部から本部へ合格者数報告期限	6/10	8/7	10/4	12/9	2/7	4/3	7/1	11/1	3/2
	本部から業者へ合格者数報告期限	6/12	8/9	10/7	12/11	2/10	4/6	7/3	11/5	3/4
	業者から各支部へ合格証書他発送期限	6/14	8/10	10/9	12/13	2/12	4/8	7/5	11/7	3/6
	合格証書各支部着期限	6/17	8/16	10/11	12/16	2/14	4/10	7/8	11/9	3/9
答案回収	各支部から本部へ段位～3級／算数答案発送期限	6/10	8/7	10/4	12/9	2/7	4/3	7/1	11/1	3/2
	本部にて答案審査会(予定)	6/12	8/9	10/9	12/11	2/12	4/8	7/3	11/6	3/4

【注意事項】

1. 受験者数報告(支部から本部へ) : 教場で申し込み締切後 1 週間以内に報告
2. 問題発送(業者から支部へ) : 検定日の 2 週間前に必着
3. 合格者数報告(支部から本部へ) : 検定日後 2 週間以内に報告 (同時に、段位申請書を本部へ発送)
4. 合格証書の発送(業者から支部へ) : 合格者数報告書受領後順次発送
5. 合格証の名入れ : 級＝各支部で名入れ、段位＝業者にて名入れ後発送 (※段位の発送は、翌月にずれる場合あり。)
※支部で、従来通り段位賞状に名入れをする場合は、合格者数報告書の通信欄にその旨明記してください。
6. 答案回収・審査会について :
 - ・本部へ発送する答案：珠算・暗算の段位・1 級・準 1 級・2 級・準 2 級・3 級及び算数検定 (種目 10 段合格の答案は段位申請書と同じ封筒に入れて送付)
 - ・検定試験実施後 2 週間以内に支部から一括して本部へ発送する (答案と成績表兼証書授与台帳と一緒に発送)
 - ・検定試験答案回収後、本部にて支部からの答案を抜き取り、再審査。審査結果を検定委員長に報告。
種目 10 段合格の答案はすべて再審査し、可否を該当支部へ連絡しますので、各支部は審査結果を受領後、生徒へ可否を連絡する事。(採点上、是正が必要な事項があれば、その都度検定委員長より該当支部へ連絡。)

公益社団法人 全国珠算学校連盟

2019 年度全日本珠算技能競技大会要項について

理事会・支部長会で事業計画の中で報告されておりますので、改めて大会の要項について以下ご報告いたします。2019 年度も個人総合と共に団体総合競技が実施されます。各支部割当人数を越えて 5 名まで出場が認められ、人数が少ない支部も団体戦への出場が可能となりますので、併せてご報告致します。

第 38 回 全日本珠算技能競技大会 要項(抜粋)

公益社団法人 全国珠算学校連盟

〒 464-0850 名古屋市千種区今池 3-1-3

TEL (052)732-5051 / FAX 733-5413

1. 開催趣旨

そろばんによる計算技術は、暗算の力を飛躍的に高め、日常生活のなかで、広く活かされています。また、「読み・書き・そろばん」は基礎学力の中核を成すもので、児童・生徒のそろばん技術向上への努力を通して、集中力や計数感覚が養われることが広く理解され、そろばん学習の効果が見直されています。近年の情報化社会の中でも、その技術の発展を担う人材には、より高度な計数感覚が要求されており、将来、そろばんに精通した計数感覚に優れた若い人たちが、その一翼を占める可能性も高いと思われます。

全国珠算学校連盟は、内閣府に認可された珠算教育の調査・研究並びに珠算教育の振興をはかることを目的とする公益法人です。本競技大会は、世界に誇るそろばんを介した、日本の伝統的な計算文化の一層の理解と、振興をはかると共に、会員相互の交流と教育技術の研鑽を目的として開催いたします。

関係各位のご支援とご協力を、心よりお願い申し上げます。

2. 主 催 公益社団法人全国珠算学校連盟(担当：本部事務局)

3. 後 援 文部科学省(予定)ほか

4. 開催日時 2019 年 7 月 30 日(火) 午前 9 時 30 分 (受付：9:00 ～)(予定)

5. 会 場 アルカディア市ヶ谷(私学会館) 〒 102-0073 東京都千代田区九段北 4 丁目 2-25
TEL(03)3261-9921・FAX(03)3261-7780 / URL: <http://www.arcadia.jp.org>

6. 参加資格

- (1) 珠算技術の向上に努め、大会出場を希望する方は自由に参加できます。
- (2) 但し、大会の運営管理を円滑にするために、連盟加盟校に所属する児童・生徒及び自由参加を希望する方で、支部予選会において、次の要項により、選手として選出された方々としします。

- ① 第一部(小学生の部)(本大会に出場する場合は、原則として保護者が引率してください。)

第二部(中学生以上の部)とする。

- ② 団体競技の選手は各支部(都道府県)単位に選出する。
- ③ 団体競技の支部代表選手は、第一部、第二部とも 3 名以上を単位とする。
- ④ 各都道府県選手の人数は別表の通りとする。

7. 参 加 料 (昼食代込)

- (1) 連盟加盟校に所属する者 1 名 5,000 円

- (2) 自由参加者 1 名 7,000 円 (但し、都道府県支部の許可を得ること。)

※ 別表に記載の人数分については、5,000 円。自由参加者は(各支部) 5 名までとし、参加料 7,000 円。

※ ご父兄及び付添の方の昼食につきましては、手配しておりませんので、各自で適宜お取りください。



平成 30 年競技大会の様子

2019 年度「第 48 回全国珠算学校集合研修会」概要

1. 趣 旨 全国の珠算学校の運営に従事される関係者を対象に、珠算界に関わる様々な分野で活躍される講師をお招きし、珠算教育の技法、指導方法ほかアイデアや現状の課題、などを発表していただき、これからの珠算教育のあり方について意見交換や、情報交換をすることを目的に開催されます。

2. 担 当 全国珠算学校連盟 福岡県支部

3. 会 場 ヒルトン福岡シーホーク

〒 810-8650 福岡市中央区地行浜 2-2-3

TEL 092(844)8111

4. 日時・内容・スケジュール：

◆8月18日（日）研修会・懇親会

▽受 付：14:00 ～

▽研 修 会：14:30 ～ 17:40

・開講式 14:30 ～ 14:50

・第1講 14:50 ～ 15:50 テーマ「人を育てる」

講師 林 覚乗 先生（福岡県 南蔵院 住職）

・第2講 16:00 ～ 17:30 テーマ「遊び心の大切さと言葉の持つ力」

講師 岡部 秀夫 先生（大阪府 新そろばん楽習塾 塾長）

・終講式 17:30 ～ 17:40

▽懇 親 会：18:00 ～ 20:00

◆8月19日（月）の予定

常任理事会：9:00 ～ 10:00 / 理事会：10:00 ～ 11:50

5. 参加料 集合研修会：会員 15,000 円／1 名（会員外 20,000 円）（宿泊料金含む）

※研修会のみ（日帰り）3,000 円、研修会・懇親会（日帰り）9,000 円

※宿泊はツインの部屋（シングル希望の場合は 5,000 円追加要）

6. 申込方法 別途、参加申込書に参加料を添えて各支部経由本部へ。

※各支部は参加者名簿と参加料を取りまとめの上、6月28日（金）までに

本部事務局宛てお送りください。（各支部での受付：6月21日まで）

7. その他 ①集合研修会の詳しいご案内は5月10日頃までに各支部長宛てお送りします。

②平成31年1月6日（日）15:00「ヒルトン福岡シーホーク」にて

下見を兼ねて常任理事会開催



（ヒルトン福岡シーホーク）

以上

※ 8月19日午後13:00 出発のオプションツアー（「長崎めぐり」）予定。

詳細は研修案内と一緒に配布します。

※ 2020 年度担当支部（未定）

理事会・支部長会・懇親会スナップ



理事会審議の様子



総合司会（蓮井総務委員長）



支部長会開会の挨拶（岡田副会長）



新支部長（田中埼玉県支部長）



新支部長（堺和歌山県支部長）



新支部長（佐藤秋田県支部長）



支部長会審議の様子



乾杯の音頭（渡邊副会長）



懇親会の様子



吉田会長から橋本先生へ推薦状を渡す



具志川沖縄県支部長と橋本先生



河村大阪支部長と橋本先生

茨城県支部便り

第7回そろばんオリンピック北関東2018

と き 平成30年12月9日(日)

主 催 関東珠算教育連盟

後 援 公益社団法人全国珠算学校連盟、(株)朝日プリント社、(株)ソーネット

会 場 小山商工会議所 大会議室 小山市城東1-6-36

参加者 74名



熱戦の様子



入賞者の皆さん

個人総合競技 小学2年生以下の部

賞状	選手番号	氏 名	フリガナ	乗 算	除 算	見 取	合 計
優勝	201	中野 芽依子	ナカノ メイコ	23	26	21	70
二等	202	岡村 有優	オカムラ ユウ	20	21	18	59
	209	田中 星音	タナカ シオン	17	16	21	54
三等	208	篠崎 太喜	シノザキ タイキ	16	16	21	53
	204	佐々木 秀真	ササキ シュウマ	17	14	11	42

個人総合競技 小学3年生の部

賞状	選手番号	氏 名	フリガナ	乗 算	除 算	見 取	合 計
優勝	311	大倉 奈緒子	オオクラ ナオコ	32	32	30	94
二等	302	野木 純太	ノギ ケンタ	22	21	22	65
	304	秋元 孝太郎	アキモト コウタロウ	27	18	19	64
三等	303	仙名 彩智	センナ サチ	22	20	20	62
	301	土田 千遥	ツチダ チハル	24	22	16	62
	305	井上 優寿	イノウエ ユズ	23	21	16	60

個人総合競技 小学4年生の部

賞状	選手番号	氏 名	フリガナ	乗 算	除 算	見 取	合 計
優勝	415	西原 和香	ニシハラ ノドカ	39	40	40	119
二等	405	秋葉 美波	アキバ ミナミ	32	34	33	99
	409	古内 馨	フルウチ ホマレ	26	30	28	84
	406	関谷 唯	セキヤ ユイ	25	25	28	78
三等	411	小林 果鈴	コバヤシ カリン	27	24	23	74
	414	田中 康暉	タナカ コウキ	24	24	25	73
	404	黒須 玲	クロス アキラ	25	22	23	70
	419	星 航汰	ホシ コウタ	24	24	20	68
	416	舘野 凜	タテノ リン	22	22	21	65

個人総合競技 小学5年生の部

賞状	選手番号	氏 名	フリガナ	乗 算	除 算	見 取	合 計
優勝	507	大島 文乃	オオシマ アヤノ	28	34	28	90
二等	504	柴田 一花	シバタ イチカ	30	29	30	89
	503	村上 友朗	ムラカミ トモロウ	29	34	26	89
三等	502	笠井 菜那	カサイ ナナ	24	29	29	82
	509	山田 晴季	ヤマダ ハルキ	27	27	27	81
	505	荒木 友海	アラキ トモミ	28	28	20	76

個人総合競技 小学6年生の部

賞状	選手番号	氏 名	フリガナ	乗 算	除 算	見 取	合 計
優勝	616	増山 花蓮	マシヤマ カレン	34	40	33	107
二等	606	齋掛 心	クツカケ ココロ	33	36	33	102
	605	小貫 椰生	オヌキ ヤヨイ	32	39	28	99
	611	田村 美南	タムラ ミナミ	31	35	32	98
三等	618	川股 慥也	カワマタ セイヤ	33	33	30	96
	601	山口 歩美	ヤマグチ アユミ	29	34	31	94
	612	青木 美雨	アオキ ミウ	28	31	34	93
	613	村田 凛香	ムラタ リンカ	29	32	31	92
	615	草間 倅汰	クサマ ジュンタ	29	32	26	87

個人総合競技 中学生以上の部

賞状	選手番号	氏 名	フリガナ	乗 算	除 算	見 取	合 計
優勝	101	鈴木 千夏	スズキ チナツ	40	40	39	119
二等	102	對間 向日葵	タイマ ヒマワリ	39	40	39	118

沖縄県支部便り

沖縄県支部珠算競技大会成績

日時 平成30年12月2日(日)

場所 うるま市生涯学習・文化センター「ゆらてく」

主催 全国珠算学校連盟沖縄県支部 後援 公益社団法人全国珠算学校連盟

個人総合競技

1年生の部

順位	選手番号	学校名	選手名
優勝	102	金武小学校	間山 妃彩
準優勝	107	嘉芸小学校	石川 莉愛
3位	104	越来小学校	山内 瑤



2年生の部

順位	選手番号	学校名	選手名
優勝	209	田場小学校	田場 瑤典
準優勝	210	田場小学校	宜名真 麻結
3位	205	高江洲小学校	小松本 海吏

5年生の部

順位	選手番号	学校名	選手名
優勝	502	金武小学校	上田 寧々
準優勝	501	金武小学校	宮城 琉生
3位	509	大宜味小学校	新垣 希美

3年生の部

順位	選手番号	学校名	選手名
優勝	306	金武小学校	宮城 乃暖
準優勝	308	越来小学校	山内 怜
3位	309	天願小学校	兼本 琉果

6年生の部

順位	選手番号	学校名	選手名
優勝	604	越来小学校	平良 奈々
準優勝	608	天願小学校	古謝 秀美
3位	602	金武小学校	仲村 唯希

4年生の部

順位	選手番号	学校名	選手名
優勝	404	漢那小学校	伊藝 士来
準優勝	407	美原小学校	具志堅 美優
3位	405	金武小学校	伊芸 拓真

中学生の部

順位	選手番号	学校名	選手名
優勝	706	名護中学校	外間 叶琉
準優勝	705	山内中学校	白川 恵太郎
3位	702	伊波中学校	山城 天花

種目別競技

読上算競技 第1部

順位	選手番号	学校名	選手名
優勝	501	金武小学校	宮城 琉生
準優勝	502	金武小学校	上田 寧々
3位	505	越来小学校	宮里 美有南
3位	510	あげな小学校	富山 大正
3位	601	伊波小学校	伊波 涼音
3位	604	越来小学校	平良 奈々

読上暗算競技 第1部

順位	選手番号	学校名	選手名
優勝	510	あげな小学校	富山 大正
準優勝	606	高江洲小学校	平良 茉弥
3位	604	越来小学校	平良 奈々
3位	306	金武小学校	宮城 乃暖
3位	308	越来小学校	山内 怜

読上算競技 第2部

優勝	702	伊波中学校	山城 天花
準優勝	701	伊波中学校	川平 和愛

読上暗算競技 第2部

優勝	706	名護中学校	外間 叶琉
準優勝	705	山内中学校	白川 恵太郎

2019年度 文部科学省後援 全国一斉実施

全国珠算・暗算技能検定試験

● 試験日

珠算 318 回 珠算段位 265 回 暗算 274 回 暗算段位 193 回

2019年 5月26日(日)
締切日 4月25日

珠算 319 回 珠算段位 266 回 暗算 275 回 暗算段位 194 回

2019年 7月28日(日)
締切日 6月25日

珠算 320 回 珠算段位 267 回 暗算 276 回 暗算段位 195 回

2019年 9月22日(日)
締切日 8月25日

珠算 321 回 珠算段位 268 回 暗算 277 回 暗算段位 196 回

2019年 11月24日(日)
締切日 10月25日

珠算 322 回 珠算段位 269 回 暗算 278 回 暗算段位 197 回

2020年 1月26日(日)
締切日 12月25日

珠算 323 回 珠算段位 270 回 暗算 279 回 暗算段位 198 回

2020年 3月22日(日)
締切日 2月25日



● 受験資格：制限はありません

● 珠算検定受験料 (消費税込み)

段 位	2,700 円	3 級	1,400 円
1 級	2,200 円	準3級 ～6級	各 1,000 円
準1級	2,200 円		
2 級	1,600 円	7級 ～10級	各 900 円
準2級	1,600 円		

● 暗算検定受験料 (消費税込み)

段 位	1,600 円
1 級 ～ 3 級	各 900 円
準3級～10級	各 800 円



イメージキャラクター：たまかえる親子

そろばんが育てる！
計算力・集中力・記憶力

主催



公益社団法人 全国珠算学校連盟

キャラクター制作：阿部幸恵さん (吉田学園情報ビジネス専門学校)

2019年度

文部科学省後援

全国一斉実施

全国 算数能力検定試験

第 74 回
前期

2019 年
6月16日(日)

第 75 回
中期

2019 年
10月20日(日)

第 76 回
後期

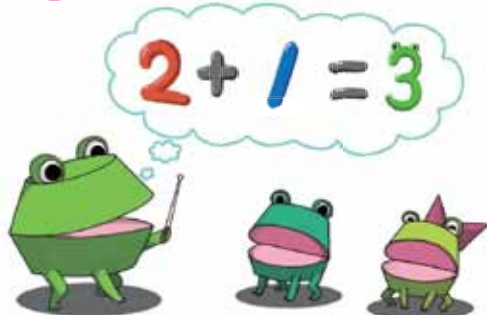
2020 年
2月16日(日)



イメージキャラクター：たまかえる親子

challenge!!

そろばんも算数もだいすき!!



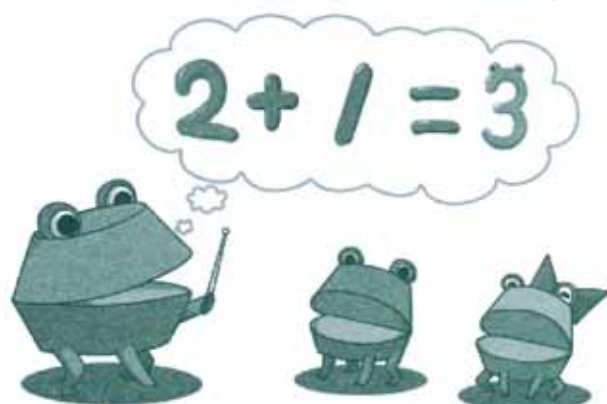
- 対 象：小学 1～6 年生
- 受験料：900 円（消費税込み）
- 申込締切日：検定日の 1 ヶ月前

主催  公益社団法人 全国珠算学校連盟

キャラクター制作：阿部幸恵さん（吉田学園情報ビジネス専門学校）

文部科学省後援 全国 算数能力検定試験 のおすすめ

日頃のそろばん学習で培っている計算力、集中力や数理感覚などを試すのに適した検定試験です。珠算・暗算検定と共に、全国レベルで実施され、文部科学省の後援もいただいています。そろばん学習を通した、学校での算数の理解度の目安になりますので、児童・生徒のみならず、「ちからだめし」として、是非、挑戦してください。



そろばんができると
算数もできる!!

全国算数能力検定試験 実施要項

1. 検定施行日 : 6月、10月、2月 第3日曜日 (年3回)
2. 対 象 : 小学1年生～6年生
3. 検 定 料 : 900円 (消費税込)
4. 試 験 時 間 : 45分
5. 出 題 範 囲 : (現行の指導要領に準じる。)
 - 6月検定—前学年 (2～3月) と本学年 (4～6月半ば) の内容。
ただし、1年生の範囲は4～6月分の内容。
 - 10月検定—本学年 (6～10月半ば) と6月検定の内容
 - 2月検定—本学年 (10～2月半ば) と10月検定の内容
ただし、6年生の範囲は6年生の終了までの内容。
6. 合 格 基 準 : 各学年とも、100点満点
 - 90点以上—1級 (評価: 大変良くできています。)
 - 80点以上—2級 (評価: よくできています。)
 - 60点以上—3級 (評価: おおむねできています。)
 - 40点以上—4級 (評価: がんばりましょう。)
7. 満 点 表 彰 : 各学年100点満点取得した生徒には、満点表彰状を授与。
8. そ の 他 : そろばん使用可。

主催



公益社団法人 全国珠算学校連盟

2019 年度 全国算数能力検定試験出題範囲

学 年	前期 (6 月) 検定	中期 (10 月) 検定	後期 (2 月) 検定
1 年生	数へのいざない、集合数 数と数字 (10 までの数) 何番目 いくつといくつ 足し算 (和が 10 まで)	引き算 (被減数が 10 以内) 20 までの数 時計 (何時・何時半) 3 つの数の足し算・引き算 いろいろな形	足し算 (繰り上がりのある) 引き算 (繰り下がりのある) ものと人の数 大きい数 (120 までの数)
2 年生	形づくり 100 までの数の計算 (<何十> ± <何十>) 大きさを比べ (長さ、かさ、広さ、何時何分) 表・グラフ 足し算と引き算の筆算 (2 位数)	時計 (1 日 = 24 時間、1 時間 = 60 分、 午前・午後・正午など) 1000 までの数 長さ (cm、mm) かさ 足し算と引き算の筆算 (3 位数や 2 位数)	かけ算 1 かけ算 2 三角形と四角形 (長方形、正方形、 直角三角形、辺、ちょう点、直角) 100cm を越える長さ 違いを見て (求大、求小の文章題)
3 年生	10000 までの数 箱の形 九九の表とかけ算 割り算	足し算と引き算の筆算 (3 位数や 4 位数で 10000 を越えない計算) 時間 (秒、1 分 = 60 秒など) 余りのある割り算	円と球 1 億までの数 1 桁をかけるかけ算の筆算 (2 位数×1 位数、 3 位数×1 位数、4 位数×1 位数) 分数 長さ (km) 小数 (小数第一位、小数の足し算と引き算) 重さ (トンを含む)
4 年生	三角形 (正三角形、二等辺三角形、角) 表とグラフ 2 桁をかけるかけ算の筆算 (2 位数×2 位数、 3 位数×2 位数、4 位数×2 位数) □を使った式	1 億をこえる数 折れ線グラフ 割り算の筆算	小数 (小数第三位まで、小数の足し算と引き算) 式と計算の順序 面積 (a・ha を含む) 垂直・平行と四角形 概数とその計算 (以上、以下、未満、見積り) 調べ方と整理の仕方
5 年生	小数×整数 小数÷整数 分数 (同分母分数の加減を含む) 変わり方 直方体と立方体 整数と小数 小数×小数	小数÷小数 合同な形 整数 (偶数と奇数、倍数と約数)	分数 (異分母分数の加減、分数と小数) 体積 面積 (平行四辺形、三角形、台形、ひし形) 平均とその利用 単位量あたりの大きさ 割合 (百分率とグラフ)
6 年生	分数×整数、分数÷整数 円と正多角形 角柱と円柱 ○や△を使った式 分数×分数 文字と式 対称な図形	分数÷分数 速さ 円の面積	比例と反比例 比とその利用 図形の拡大と縮小 立体の体積 およその形と大きさ (面積、体積) 場合を順序よく整理して 資料の調べ方 (グラフ) 量の単位 (メートル法)

■出題範囲 : 現行学習指導要領に準じます。但し、字がゴシック体の部分は前学年の内容です。

◎前期(6月)検定 : 前学年(2月～3月)と本学年(4月～6月半ば)の内容を原則として出題。

◎中期(10月)検定 : 本学年(6月～10月半ば)と前期検定の内容を原則として出題。但し、基礎的な内容の定着のために、前回の内容が含まれます。

◎後期(2月)検定 : 本学年(10月～2月半ば)と中期検定の内容を原則として出題。但し、基礎的な内容の定着のために、前回の内容が含まれます。

◆1年生前期検定の範囲は、4月～6月の内容です。

◆6年生後期検定の範囲は、6年生終了までの内容です。

主催 公益社団法人 全国珠算学校連盟

柴山文部科学大臣 表敬訪問の報告

平成 31 年 1 月 23 日、全国珠算学校連盟を代表して吉田会長、岡田副会長始め、南雲副会長、渡邊副会長と常任理事の蓮井総務委員長、木谷広報委員長、大滝学経対委員長、出井検定委員長、倉田財務委員長並びに山中振興連盟会長の 10 名と木股局長が、昨年 10 月の内閣改造に伴い就任されました柴山昌彦文部科学大臣、中村裕之文部科学大臣政務官への表敬訪問をしましたので、ご報告します。表敬訪問の際には、柴山大臣と中村政務官へ珠算教育強化の要望書を提出し、小学校の算数科における珠算教育を 3・4 年生に追加して 2 年生のカリキュラムに組み込むよう要望いたしました。併せて、学校連盟の活動概要を紹介し珠算教育の重要性についても意見交換することが出来ました。その内容について、以下の通り会報を通じて会員各位へご報告いたします。

平成 31 年 1 月 23 日

文部科学大臣
柴山 昌彦 様

要 望 書
(珠算教育強化のお願い)

公益社団法人 全国珠算学校連盟
会 長 吉 田 松 雄

全国珠算教育団体連合会構成メンバー
公益社団法人 全国珠算学校連盟
公益社団法人 全国珠算教育連盟
一般社団法人 日本珠算連盟

初等教育における珠算教育強化のお願い

当連盟は、全国組織を持つ 3 団体（公益社団法人全国珠算学校連盟、公益社団法人全国珠算教育連盟及び一般社団法人日本珠算連盟）で構成する「全国珠算教育団体連合会」のメンバーとして、全国的に幅広く珠算教育・技術の振興と発展に努力をいたしております。

珠算は我が国が世界に誇る伝統的な文化であり、長きに渡り社会生活の基礎となる「読み・書き・そろばん」の一環として「そろばん」技能の習得が奨励されてきました。IT 社会と言われる現在においても、多くの児童が珠算技能の習得を目指し、その過程で培われる集中力や忍耐力を身に付け、学校でのあらゆる学習に対する真摯な姿勢と自信を育んでいます。

珠算による計算力の涵養は、児童の基礎学力の向上に不可欠な基本と考え、「全国珠算教育団体連合会」では珠算の指導者を全国の小学校へ派遣し、また珠算学習の補助教材として「たのしいそろばん」を無料で配布しているところです。（平成 29 年度 3,433 校へ派遣、補助教材「たのしいそろばん」384,940 冊、教師用 21,002 冊配布）

教育の見直しが進められている中、珠算は長い歴史と伝統に基づき指導法の改良等も進められ、今なお児童の計算力・数感の涵養に最も適した学習法として見直され、多くの児童が学んでいます。こうした中、珠算教育の果たす重要な役割について一層のご理解を賜り、将来的には現在小学校の 3・4 年生に導入されております珠算学習を 2 年生から 4 年生まで連続して導入し、指導がなされるよう、珠算教育の強化を強くお願いする次第です。

以上

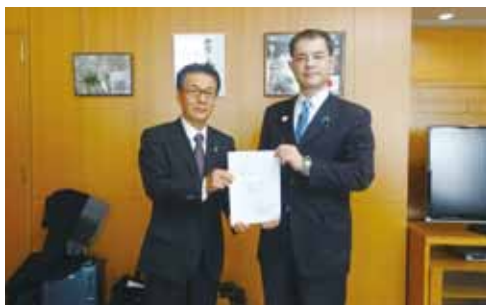
公益社団法人全国珠算学校連盟

公益社団法人全国珠算学校連盟
活動概要と沿革

- ・ 全国珠算学校連盟概要 P1
- ・ 全国珠算学校連盟沿革 P2
- ・ 検定試験実績（全体） P3
- ・ 珠算技能検定試験受験者数・合格者数 P4
- ・ 暗算技能検定試験受験者数・合格者数 P5
- ・ 算数能力検定試験受験者数・合格者数 P6

公益社団法人 全国珠算学校連盟

〒464-0850 名古屋市中区今池三丁目 1 番 3 号
TEL (052)732-5051 FAX (052)733-5413
URL <http://shuzan-gakko.com>
E-MAIL info@shuzan-gakko.com



柴山大臣へ要望書を渡す吉田会長



学校連盟の活動概要など大臣へ説明



柴山文部科学大臣を囲んで



中村文科大臣政務官と

《編 集 後 記》

▽慣れ親しんだ「平成」からいよいよ新しい元号となります。これまでを振り返り、新しい時代を万感の想いで迎える方も多いと思います。新しい時代のスタートとともに我々珠算人も、新たな気持ちで珠算教育に取り組んでいきたいものです。

平成31年2月24日には、年に一度の支部長会が開催されました。参加した皆さんが様々な議題について意見交換する場面が多々あり非常に有意義な会議だったと感じました。珠算界の状況が大きく変化している中、その変化に柔軟に対応していくには、疑問に感じていることや改善案についてなど忌憚なく討論することが必要だと実感しました。また愛媛県支部が設立されるといううれしい報告もあり、連盟が益々活気を帯びていくことを期待したいと思います。

今号に掲載されていますように、会長、副会長はじめ常任理事の皆さんと、1月23日に文部科学省を訪れ、柴山文部科学大臣を表敬訪問してきました。柴山大臣からは「そろばんは計算の仕組みがビジュアル化して見えるのが素晴らしい」「学校教育の中で珠算の優位性をアピールして欲しい」など、そろばん教育に向けての力強いエールをいただきました。これからも、そろばんに関心が無い方々の関心を引く広報活動を積極的におこなっていく必要性を再認識しました。

(広報委員長 木谷晋也)

▽平成最後の年でもある2018年は、猛暑・豪雨・台風・地震など相次ぎ、その被害も甚大で長く記憶に残りそうな年でしたが、被災地の皆様には心より、お見舞いと速やかな復興をお祈りいたします。当連盟も平成25年4月に公益法人へ移行後、すでに6年になりますが、昨年度は吉田会長のリーダーシップの下、競技大会はじめ集合研修会等、主要行事も滞りなく施行されました。会員の先生方のご支援とご協力に改めて感謝申し上げたいと存じます。去る2月24日には予算理事会、全国支部長会が開かれ、新年度の事業計画や収支予算について活発な審議を経て承認され、4月1日より新年度がスタートします。

元号も変わる新しい時代が始まろうとしている折、当連盟も公益法人としての社会的な責務について、今一度確かめながら、検定試験を始め、各種の事業活動についてより一層充実したものになるよう、会員の先生方のご指導とご協力を得ながら、事務局一同ベストを尽くして参ります。今後とも、先生方のご指導、ご鞭撻を宜しくお願い致します。

(本部事務局 木股)

会 報 第280号

発行日 平成31年3月31日

発行所 公益社団法人 全国珠算学校連盟

〒464-0850 名古屋市千種区今池3丁目1-3

TEL (052) 732-5051

FAX (052) 733-5413

<http://shuzan-gakko.com/>

E-mail : info@shuzan-gakko.com

発行人 会 長 吉 田 松 雄

編集人 広報委員長 木 谷 晋 也

